

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月10日

上場会社名 日本システム技術株式会社 上場取引所 東
コード番号 4323 URL https://www.jast.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平林 武昭
問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 濱田 季教 (TEL) 06-4560-1000
四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	5,640	10.2	122	△53.3	134	△53.6	61	△72.4
2023年3月期第1四半期	5,119	4.5	261	△23.6	289	△16.8	223	△5.8

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 89百万円(△70.0%) 2023年3月期第1四半期 297百万円(4.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	5.05	—
2023年3月期第1四半期	18.26	—

(注) 2022年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	18,300	10,506	57.2	852.79
2023年3月期	17,413	10,816	61.8	878.07

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 10,458百万円 2023年3月期 10,768百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	32.00	32.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	25,300	7.6	2,540	6.5	2,600	6.1	1,880	153.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	12,418,460株	2023年3月期	12,418,460株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	154,398株	2023年3月期	154,268株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	12,264,114株	2023年3月期1Q	12,264,476株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	3
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
（1）四半期連結貸借対照表	4
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
（継続企業の前提に関する注記）	9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	9
（追加情報）	9
（セグメント情報等）	10
（企業結合等関係）	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループ(当社及び連結子会社)の業績は、売上高56億40百万円(前年同期比10.2%増)、営業利益1億22百万円(前年同期比53.3%減)、経常利益1億34百万円(前年同期比53.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益61百万円(前年同期比72.4%減)となりました。各事業セグメントにおいては受注残高がそれぞれ前年同期比増で積み上がっている中、同ページ「(報告セグメントに帰属しない一般管理費等)」に記載の通り、主として先行投資による計画的な費用増に伴い当第1四半期として上記の通りの各利益指標となっている状況であり、2024年3月期の連結業績予想達成に向けては堅調に推移しているものと認識しております。

セグメント別の内訳は以下のとおりとなっております。

(DX&SI事業)

当事業につきましては、売上高34億57百万円(前年同期比6.3%増)、営業利益4億82百万円(前年同期比5.8%減)となりました。主な要因は、新規・既存顧客ともに案件引合いの好調により増収となったものの、人件費及び外注費の単価増により減益となったことによるものであります。

(パッケージ事業)

当事業につきましては、売上高9億60百万円(前年同期比11.0%増)、営業利益1億47百万円(前年同期比11.4%増)となりました。主な要因は、金融機関向け情報系統合システム「BankNeo」におけるPP(プログラム・プロダクト)販売が前年をやや下回ったものの、戦略的大学の経営システム「GAKUEN RX」「GAKUEN UNIVERSAL PASSPORT RX」(以下、「GAKUENシリーズ」という。)におけるPP(プログラム・プロダクト)販売及び導入支援サービス等がそれぞれ増収となったことによるものであります。

(医療ビッグデータ事業)

当事業につきましては、売上高4億15百万円(前年同期比30.0%増)、営業利益15百万円(前年同期比52.0%増)となりました。主な要因は、分析サービス及び利活用サービス等の高収益ビジネスが増収となったことによるものであります。

(グローバル事業)

当事業につきましては、売上高8億6百万円(前年同期比18.4%増)、営業利益1億4百万円(前年同期比12.6%減)となりました。主な要因は、マレーシアにおけるSAP導入サポート案件が好調だったものの、タイにおけるSI開発案件やERPパッケージ販売及び導入コンサル等が減収となったことによるものであります。

(報告セグメントに帰属しない一般管理費等)

当該費用につきましては、一般管理費6億27百万円(前年同期比22.5%増)となりました。主な要因は、教育研修及び採用の強化に伴う諸費用の増加等、当第1四半期特有の事象によるもののほか、要員増強に伴う人件費の増加等によるものであります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

流動資産の残高は148億17百万円(前連結会計年度末比6億29百万円増)となりました。これは主として売掛金の回収及び契約負債の増加による現金及び預金の増加によるものであります。また、固定資産の残高は34億83百万円(同2億56百万円増)となりました。

流動負債の残高は59億14百万円(同12億10百万円増)となりました。これは主としてその他に含まれる未払費用及び契約負債の増加並びに賞与引当金及び未払法人税等の減少によるものであります。また、固定負債の残高は18億78百万円(同14百万円減)となりました。

純資産の残高は105億6百万円(同3億9百万円減)となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)の状況は、期首の資金残高67億93百万円より17億80百万円増加し、85億73百万円となりました。

なお、各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、23億19百万円の収入(前第1四半期連結累計期間は20億99百万円の収入)となりました。前年同四半期連結累計期間に比べキャッシュ・フローが2億19百万円増加した要因は、主として売上債権の回収による収入の増加及び未払金を主としたその他債務の支払額の減少によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億37百万円の支出(同63百万円の支出)となりました。前年同四半期連結累計期間に比べキャッシュ・フローが73百万円減少した要因は、主として差入保証金の差入による支出及び貸付けによる支出の増加並びに投資有価証券の取得による支出の減少によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、4億4百万円の支出(同2億65百万円の支出)となりました。前年同四半期連結累計期間に比べキャッシュ・フローが1億39百万円減少した要因は、主として配当金の支払額の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表しました売上高253億円(前連結会計年度比7.6%増)、営業利益25億40百万円(同6.5%増)、経常利益26億00百万円(同6.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益18億80百万円(同6.1%増)から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,206,690	9,002,256
受取手形、売掛金及び契約資産	6,532,385	5,036,460
商品及び製品	172,554	295,716
仕掛品	100,612	106,688
原材料及び貯蔵品	8,239	6,047
その他	174,586	374,436
貸倒引当金	△7,924	△4,463
流動資産合計	14,187,144	14,817,140
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	958,056	959,889
減価償却累計額	△589,641	△609,208
建物及び構築物 (純額)	368,415	350,681
土地	142,361	142,361
その他	607,152	621,267
減価償却累計額	△485,935	△491,556
その他 (純額)	121,216	129,711
有形固定資産合計	631,994	622,753
無形固定資産		
のれん	88,499	83,093
顧客関連資産	71,561	67,190
ソフトウェア	74,913	101,883
その他	7,626	7,626
無形固定資産合計	242,601	259,793
投資その他の資産		
投資有価証券	612,807	640,488
退職給付に係る資産	674,681	675,316
繰延税金資産	539,732	689,170
差入保証金	435,927	518,436
その他	93,485	112,972
貸倒引当金	△4,577	△35,910
投資その他の資産合計	2,352,057	2,600,474
固定資産合計	3,226,652	3,483,022
資産合計	17,413,797	18,300,162

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,495,532	1,078,682
未払法人税等	498,990	258,132
契約負債	354,018	1,433,267
賞与引当金	1,270,424	562,238
役員賞与引当金	110,250	21,015
工事損失引当金	6,801	33,910
その他	967,961	2,527,415
流動負債合計	4,703,978	5,914,662
固定負債		
役員株式給付引当金	141,759	145,668
退職給付に係る負債	1,110,713	1,099,056
繰延税金負債	28,464	25,972
その他	612,640	608,262
固定負債合計	1,893,578	1,878,960
負債合計	6,597,556	7,793,623
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,535,409	1,535,409
資本剰余金	1,702,732	1,702,732
利益剰余金	7,389,420	7,054,094
自己株式	△175,703	△175,861
株主資本合計	10,451,859	10,116,375
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	137,114	155,587
為替換算調整勘定	119,184	129,239
退職給付に係る調整累計額	60,618	57,496
その他の包括利益累計額合計	316,917	342,323
非支配株主持分	47,463	47,840
純資産合計	10,816,240	10,506,539
負債純資産合計	17,413,797	18,300,162

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	5,119,276	5,640,211
売上原価	3,826,933	4,280,524
売上総利益	1,292,342	1,359,686
販売費及び一般管理費	1,030,962	1,237,668
営業利益	261,380	122,018
営業外収益		
受取利息	3,656	8,230
受取配当金	4,401	4,172
受取賃貸料	604	791
為替差益	13,683	7,078
受取保険金	—	14,700
助成金収入	4,231	2,398
その他	3,559	10,828
営業外収益合計	30,137	48,200
営業外費用		
支払利息	172	72
貸倒引当金繰入額	1,011	35,510
その他	369	195
営業外費用合計	1,554	35,777
経常利益	289,963	134,440
税金等調整前四半期純利益	289,963	134,440
法人税等	58,768	71,554
四半期純利益	231,194	62,886
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,305	983
親会社株主に帰属する四半期純利益	223,888	61,902

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	231,194	62,886
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,928	18,473
為替換算調整勘定	67,699	11,200
退職給付に係る調整額	△2,974	△3,121
その他の包括利益合計	66,653	26,551
四半期包括利益	297,847	89,437
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	288,131	87,309
非支配株主に係る四半期包括利益	9,716	2,128

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	289,963	134,440
減価償却費	26,906	32,119
ソフトウェア償却費	6,044	6,183
のれん償却額	5,713	5,935
顧客関連資産償却額	4,620	4,799
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△751,675	△708,385
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	4,933	△12,455
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△734	△635
受取利息及び受取配当金	△8,057	△12,402
支払利息	172	72
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	1,399,913	1,497,910
契約負債の増減額 (△は減少)	1,104,121	1,078,813
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△128,579	△127,045
仕入債務の増減額 (△は減少)	△326,413	△417,950
その他	981,150	1,295,333
小計	2,608,080	2,776,733
利息及び配当金の受取額	10,024	12,129
利息の支払額	△174	△73
法人税等の支払額	△517,984	△469,659
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,099,947	2,319,130
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△338,348
定期預金の払戻による収入	—	327,401
有形固定資産の取得による支出	△18,291	△11,530
ソフトウェアの取得による支出	△2,273	△8,763
投資有価証券の取得による支出	△44,009	△302
貸付けによる支出	△673	△38,252
貸付金の回収による収入	2,073	631
差入保証金の回収による収入	1,383	—
差入保証金の差入による支出	△713	△83,100
その他	△1,111	14,686
投資活動によるキャッシュ・フロー	△63,615	△137,577
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△9,047	—
リース債務の返済による支出	△6,467	△5,531
自己株式の取得による支出	△195	△157
配当金の支払額	△248,274	△397,228
非支配株主への配当金の支払額	△1,680	△1,752
財務活動によるキャッシュ・フロー	△265,665	△404,669
現金及び現金同等物に係る換算差額	37,925	3,287
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,808,591	1,780,171
現金及び現金同等物の期首残高	6,463,823	6,793,050
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,272,414	8,573,221

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（株式給付信託（BBT））

当社は、2018年6月26日開催の第46回定時株主総会決議に基づき、役員退職慰労金制度を廃止し、取締役の報酬と当社の株式価値との連動性をより明確にし、取締役が株価上昇によるメリット並びに株価下落のリスクを共に株主の皆様と共有することで、中長期的な業績の向上と企業価値増大に貢献する意識を高めることを目的として、「株式給付信託（BBT）（＝Board Benefit Trust）」（以下、「本制度」といいます。）を導入しております。

（1）取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社株式が信託（以下、本制度に基づき設定される信託を「本信託」といいます。）を通じて取得され、当社取締役（社外取締役を除きます。以下断りがない限り、同じとします。）に対して、当社が定める役員株式給付規程に従って、当社株式及び当社株式を時価で換算した金額相当の金銭（以下、「当社株式等」といいます。）が本信託を通じて給付される株式報酬制度です。なお、取締役が当社株式等の給付を受ける時期は、原則として取締役の退任時となります。

（2）信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度171,700千円、149,200株、当第1四半期連結会計期間末171,700千円、149,200株であります。

（注）2022年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、株式数を記載しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	D X & S I 事業	パッケージ 事業	医療 ビッグ データ 事業	グローバル 事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
1. 外部顧客への売上高	3,253,221	864,897	319,470	681,687	5,119,276	—	5,119,276
2. セグメント間の内部売上 高又は振替高	19,620	67	—	6,173	25,860	△25,860	—
計	3,272,842	864,965	319,470	687,860	5,145,137	△25,860	5,119,276
セグメント利益	512,139	132,186	10,519	119,125	773,971	△512,590	261,380

(注) 1. 調整額のセグメント利益は、全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	D X & S I 事業	パッケージ 事業	医療 ビッグ データ 事業	グローバル 事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
1. 外部顧客への売上高	3,457,736	960,279	415,418	806,776	5,640,211	—	5,640,211
2. セグメント間の内部売上 高又は振替高	27,997	407	—	18,511	46,917	△46,917	—
計	3,485,734	960,687	415,418	825,288	5,687,128	△46,917	5,640,211
セグメント利益	482,334	147,286	15,987	104,134	749,743	△627,725	122,018

(注) 1. 調整額のセグメント利益は、全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

該当事項はありません。